



グリーンコープ生活協同組合くまもと

地域での日常業務 及び 見守りの内容

配達や仲間作りで、日常的に地域を回っています。基本的に、組合員さんの安否確認も含めて配送業務として位置付けています。また、同じルートを週1のペースで配達しますので、人の異変もそうですが、道の異変、建物の異変など何か感じるころがあれば、日々の終礼にて上長に報告し、内容によっては、関係機関につなぐようにしています。

また、熊本地震、令和2年7月豪雨災害をきっかけに移動販売を行っています。その際、通常の配達時よりも丁寧に対応し地域のコミュニティ作りのお手伝いをしながら見守りを継続しています。

異変を察知した事例

今年度はありませんでした。



つながるカフェの様子 【下段写真2枚】

3月7日（土）つながるカフェを開催しました
つながるカフェは熊本地震地震後に炊き出し、片付け、訪問等で知り合った方との交流の場です。スタッフは災害支援センター4名、組合員さん2名です。参加者は13名でした。
今回は恒例の「たかな漬け体験」毎年たかなの収穫時期に合わせて開催しています。

今後の見守り活動に向けて

通常の配達時はもとより、移動販売の運行についても継続し、地域に根差したグリーンコープ生協くまもととして取り組みを継続していきます。